

○ 守口市にぎわい交流施設最適配置基本構想（素案） パブリックコメント 意見の内容及び本市の回答

【募集期間】 令和4年1月25日（火）～令和4年2月24日（木）

【募集方法】 広報もりぐち2月号及び市ホームページに募集概要を掲載し、メール、郵送、FAX、各公共施設に設置の応募箱への投函により受付

【件数】 11件 40項目

パブリックコメントに対する本市の考え方を下記の通り記載しています。

番号	項目	意見	本市の回答
1	1. 最適配置 検討の目的・ 基本的考え方	「守口文化センター(エナジーホール)及び守口市民体育館も築35年程度が経過し、施設や設備の老朽化が進み、将来のあり方を考えるべき時期にさしかかっている。」とあるが、令和3年3月に市が策定した「守口市個別施設計画」によれば、両施設とも目標使用年数を通常60年のところ長寿命化で80年とする「長寿命化対象施設」に該当し、施設別の対策優先順位も両施設とも市庁舎や市民保健センターなどよりも低位である。中長期的な経費の見込みも、新たに施設を建設するより財政負担が少なく済むことは明らかである。そして、両施設とも現状、市民の利用率が高く、満足度も高いようなのでこのまま施設別の長寿命化改修計画に従って存続させるべきと考える。SDG'sの時代に安易な更新計画は市民の理解が得られない。 補足として、「守口市個別施設計画 資料編」によれば、建物の劣化状況の評価において、建物の耐久性や安全性に直接関わり最も高い重要度係数が掛けられている屋根・外壁について、守口文化センターは、守口市立図書館と同レベルのB評価で、(安全上、機能上、問題なし)とされている。	新たなホール、体育館の整備にあたり、新たなホールについては、閉館した守口市民会館（さつきホール）の代替的機能も合わせ持つ施設としての検討も含めた機能、規模の向上を図ることが必要と考え、守口文化センターの長寿命化改修ではなく、施設更新としたところです。 また、守口文化センターについては、外壁等の改修を行っておりますが、基本構想でお示ししたとおり、新たなホール、体育館は順次更新する予定としており、最終的な完成予定は、現時点では10年程度先となるものと考えております。 京阪守口市駅前周辺における賑わいと交流の創出に向け、20年、30年先の将来を見据え、市民の皆さんが文化やスポーツに親しんでいただき、豊かな市民生活とまちの活性化に資するような施設となるよう、将来的な市の財政負担も考慮しつつ、検討を進めていきたいと考えております。
2	1. 最適配置 検討の目的・ 基本的考え方	守口文化センターは「長寿命化改修」対象施設である。その主旨にそって環境への負荷が少なくなる向きで改修し、施設とその改修そのものを環境教育の実践例として同センターを保守・再生するのが、上記の「充実」の基本要素である。持続可能な世界をめざす先駆自治を守口市の一員として共にめざしたい。	新たなホール、体育館の整備にあたり、新たなホールについては、閉館した守口市民会館（さつきホール）の代替的機能も合わせ持つ施設としての検討も含めた機能、規模の向上を図るため、守口文化センターの長寿命化改修ではなく、施設更新としたところです。 また、守口文化センターについては、外壁等の改修を行っておりますが、基本構想でお示ししたとおり、新たなホール、体育館は順次更新する予定としており、最終的な完成予定は、現時点では10年程度先となるものと考えております。 京阪守口市駅前周辺における賑わいと交流の創出に向け、20年、30年先の将来を見据え、市民の皆さんが文化やスポーツに親しんでいただき、豊かな市民生活とまちの活性化に資するような施設となるよう、将来的な市の財政負担も考慮しつつ、検討を進めていきたいと考えております。
3	1. 最適配置 検討の目的・ 基本的考え方	体育館の旧寺方小学校への移設と文化センターを商業施設とホール機能を持たした施設にするとのことですが、守口市公共施設等総合基本計画（現在パブリックコメント募集中）のP33では、「京阪守口市駅前へのホール機能の誘導を軸に、将来の方向性については、市民体育館と合わせた総合的なあり方を検討します。」とあります。どちらが守口市としての考えかたでしょうか？	守口市公共施設等総合管理計画（案）では、新たなホール、体育館の将来のあり方を総合的に検討する旨を記載しており、そのあり方として、新たなホール、体育館の最適配置に係る具体的な基本方針をお示ししたものが、今般の基本構想です。
4	2. 最適配置 の基本方針	体育館を旧寺方小学校跡地へ移設する案に賛成します。（守口市駅前が便利で理想ですが、敷地が広がるのは良いと思います。）	貴重なご意見ありがとうございました。
5	2. 最適配置 の基本方針	体育館 ・現在地からは遠くなるものの、利用者は基本的に道具を持って移動することから、駅前でなく、その他移動手段の有益なエリアとして適切と考えます。 また、災害時の活動拠点として、大枝公園との連携も可能であり、単なる体育館というだけでなく、貴市の災害対応計画にも影響する大きな位置付けとなることから、有益且つ適切な立地と考えます。	貴重なご意見ありがとうございました。
6	2. 最適配置 の基本方針	新しいホール ・候補として挙げられている用地の中で最適と考えます。既存施設の運営を止める事なく整備可能であり、且つ利用者・来場者の利便性も高い立地で、商業施設との融合も可能な場所と考えます。	貴重なご意見ありがとうございました。

○ 守口市にぎわい交流施設最適配置基本構想（素案） パブリックコメント 意見の内容及び本市の回答

【募集期間】 令和4年1月25日（火）～令和4年2月24日（木）

【募集方法】 広報もりぐち2月号及び市ホームページに募集概要を掲載し、メール、郵送、FAX、各公共施設に設置の応募箱への投函により受付

【件数】 11件 40項目

パブリックコメントに対する本市の考え方を下記の通り記載しています。

番号	項目	意見	本市の回答
7	2. 最適配置の基本方針	<p>体育館を旧寺方小学校の跡地へ移設すると考えられていますが、体育館は現状と同じく駅に近い方がいいと考えます。そうすると駐車場も必要ありません。駐車場を作るのなら、旧寺方小学校の跡地でなくてもいいのではないのでしょうか？</p> <p>同規模のものを作るというのは、問題と考えます。人口が減少する中、規模も縮小する必要があると思いますし、守口市公共施設等総合基本計画にあるように、複合施設化したらどうでしょうか？</p> <p>例えば、旧市民会館跡地などではどうでしょうか？面積は2,000㎡程度ですが、隣の敷地を買い戻すとか考えられないのでしょうか？</p> <p>ホールを併設した体育館であれば、維持管理費もより安くなるのではないですか？</p> <p>面積を稼ぐのであれば、法的にどこまで可能かわかりませんが、高層建築にすればいいと思います。</p>	<p>基本構想では、京阪守口市駅前周辺における賑わいと交流の創出に向け、新たなホール、体育館の建設に係る最適な配置について、旧市民会館跡地を含めた駅周辺の市有地を対象として検討、評価を行いました。</p> <p>その結果、新たなホールについては、駅前の新たな賑わい・交流の核とするとともに、現在のエナジーホールの利用に中断を来さないよう、現在の守口市市民体育館に建設することとし、また、新たな体育館については、スポーツ活動や憩いの場として、多くの市民の方々にご利用いただいている大枝公園に隣接する旧寺方小学校跡地に建設することで、大枝公園一帯を総合的な「スポーツ・レクリエーションゾーン」とすることが最適と考え、基本方針をお示ししたところです。</p> <p>令和4年度において、当該計画策定にあたっては、将来的な市の財政負担も考慮しつつ、新たなホール、体育館に備えるべき機能や規模、併設する施設等について、検討することとしております。</p> <p>なお、市民会館跡地については、現市民体育館敷地より面積が狭く、規模の縮小が余儀なくされることから、適地とならないと考えております。</p>
8	2. 最適配置の基本方針	<p>文化センター跡地利用について（民間にすべて委ねるべきでは）</p> <p>みずほ銀行守口支店については一体活用されないのですか。</p> <p>定期借地の貸付で住居系の建物を考えているようですが、下階に商業系施設の併設は、みずほ銀行も含めなければ「賑わいを創出する施設」の誘導は難しいではありませんか。ららぽーと門真の出現で、既存の商業施設がかなり影響を受けると考えますので慎重な検討が必要でしょう。市有地として保持したいとありますが、全体最適は京阪に売却し、京阪百貨店と一体で活用してもらい、民間に任せることで競争力のある駅前再開発が進むではありませんか。歳入確保からも売却も一法かと考えます。</p>	<p>現在の守口文化センター敷地の活用に向けた方向性については、基本構想でお示ししているところですが、具体的に新たなホールは、体育館整備後の事業化となることから、基本構想でお示した方向性を基本としつつ、その時点での社会情勢等も踏まえ、検討することとなると考えております。</p> <p>今後、本構想及び令和4年度に策定予定の整備基本計画について、市議会、市民の皆様のご理解が図られた段階で、京阪守口市駅前再開発事業の地権者とも、同エリアの更に意義ある将来土地利用について、協議していく予定です。</p>
9	3. 新たなホールの整備に向け検討した事項	<p>「興行利用も誘導し、市民が一流のエンターテインメントにも接する機会を創出」とかいう欲張りなことは考えずに、ホール及び体育館ともに市民利用に特化し、あとは「にぎわい」創出にあたり、常に人がいる状態としての装置をしっかりと考えて行く方向性で「基本計画?コンセプト設計?」を考えていくべきではないかと思えます。</p>	<p>令和4年度において、具体的な施設整備に向けた整備基本計画策定に取り組みます。</p> <p>当該計画策定にあたっては、新たなホール、体育館のビジョンやコンセプトも明確にすることとしております。</p>
10	3. 新たなホールの整備に向け検討した事項	<p>新しいホール</p> <p>規模としても構想にて指摘されている通り、興行を主体とする施設ではなく、市民利用を主体とする800席程度が適切と考え、本構想に賛成です。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございました。</p>
11	3. 新たなホールの整備に向け検討した事項	<p>ホールについては、800席は大きすぎると思えます。800席を整備するよりもむしろ、感覚として600席程度のものと150席程度のものを複数整備してはいかがでしょうか。</p> <p>例えば、学会の開催に使っていただけるホール施設であれば、基調講演を600席ホールで、分科会を複数ある150席ホール(間仕切りででもいいので、最低3つくらいあれば)で実施すれば、日常における市民活動でも使い勝手が良いのではないのでしょうか。交通至便な守口市なら需要を取り込み、文化や学術を応援する市のイメージアップにもつながります。利用料の設定も低く抑えることができます。一考いただけるとありがたいです。</p>	<p>令和4年度において、具体的な施設整備に向けた整備基本計画策定に取り組みます。</p> <p>今後の守口の20年、30年先を見据えた文化、スポーツ拠点施設の整備となりますが、当該計画策定にあたっては、人口減少時代も見据え、後世に大きな負担を残すような整備とならないよう、将来的な市の財政負担も考慮しつつ、新たなホール、体育館に備えるべき機能や規模、併設する施設や運営手法等について、検討することとしております。</p>

○ 守口市にぎわい交流施設最適配置基本構想（素案） パブリックコメント 意見の内容及び本市の回答

【募集期間】 令和4年1月25日（火）～令和4年2月24日（木）

【募集方法】 広報もりぐち2月号及び市ホームページに募集概要を掲載し、メール、郵送、FAX、各公共施設に設置の応募箱への投函により受付

【件数】 11件 40項目

パブリックコメントに対する本市の考え方を下記の通り記載しています。

番号	項目	意見	本市の回答
12	3. 新たなホールの整備に向け検討した事項 4. 体育館の移設に向け検討した事項	<p>次の段階（基本計画?コンセプト設計?）においては、市としてどのような状態になれば「にぎわい」が創出されたと言えるのかを市幹部ともしっかりとすり合わせをしたうえで、統一認識を持っておくことが大切だと思います。これが最も重要です。ここがぶれてしまうと施設の規模や付帯する機能の水準が分からなくなり、事業推進が迷走し、良いものができません。（仏での複合商業施設の企画・建設時に、コンセプト案が決まらず大変難儀した経験があります。）</p> <p>本案では、コンセプトの中心である「にぎわい」というキーワードに何を求めるかを更にブラッシュアップすべきです。</p> <p>ホールについては、440席を約800席に、体育館は現状規模と想定されています。ユーザーは、市民をメインとしつつも興行もやると欲張りな印象を持った次第です。</p> <p>もう少し絞ったコンセプトが必要ではないでしょうか。</p> <p>例えば、ホールであれば、「他から観覧にお越しになる方がたくさん来てくれて、周りの西友とか京阪百貨店、ちょっと足を延ばして土居商店街で買い物してくれたら有り難い。経済波及効果狙い。」なのか「市民の方が日頃の成果を発表する場として、文化香る定住のまちへの一つの取り組みとしてホールを整備するのか。」によってもホールスペックは大きく異なると思います。体育館も同様です。「スポーツを観覧する方を呼び込んでのにぎわい創出」なのか「市民の方が気軽にスポーツを楽しみ、健康で暮らす方が増えてのにぎわい創出」なのかを明確にすべきであると考えます。</p> <p>おそらく、「両方とも大切」、「いろんなユーザーにご利用いただけるように」という形で計画が進んでいくことが、政治がらみでも通常であると思いますが、それでは中々、民活での整備を目論んでおられる中で、サウンディングをしても出資者すら現れないのではないかと心配します。コンセプトを明確にしないと出資者も二の足を踏みます。このままだと消去法的にせいぜいDBが良いところ。あるいは、市での直営と比較して効果があったとしても市が費用の大部分を持つ内容ででのBTOくらいかと思えます。</p> <p>私見では、近隣他都市のホールや体育館の状況を重ね合わせれば、ホールは、「市民の方が日頃の成果を発表する場」として、体育館は「市民の方が気軽にスポーツを楽しんでいただき、健康で暮らす方が市に増えてのにぎわい創出」に振っておくことが現実的ではないかと考えます。</p>	<p>令和4年度において、具体的な施設整備に向けた整備基本計画策定に取り組みます。</p> <p>当該計画策定にあたっては、新たなホール、体育館のビジョンやコンセプトも明確にするとともに、人口減少時代も見据え、後世に大きな負担を残すような整備とならないよう、将来的な市の財政負担も考慮しつつ、新たなホール、体育館に備えるべき機能や規模、併設する施設や運営手法等について、検討することとしております。</p>
13	4. 体育館の移設に向け検討した事項	新体育館の駐車場整備案他、コンセプトにも異論ありません。	貴重なご意見ありがとうございました。
14	4. 体育館の移設に向け検討した事項	<p>体育館</p> <p>規模に関しては、現状でもアリーナ部分・武道場共に高い稼働率となっており、且つかなり先まで予約が埋まっていることから、もう少し規模を拡大して利用枠の拡大を図っても良いとも見受けられます。</p> <p>ただし、コストとの兼ね合いがありますので、既存利用団体の意見集約並びに一般利用者の希望状況などをしっかりと把握・調整の上で決定されることを期待します。</p>	<p>令和4年度において、具体的な施設整備に向けた整備基本計画策定に取り組みます。</p> <p>今後の守口の20年、30年先を見据えた文化、スポーツ拠点施設の整備となりますが、当該計画策定にあたっては、人口減少時代も見据え、後世に大きな負担を残すような整備とならないよう、将来的な市の財政負担も考慮しつつ、新たなホール、体育館に備えるべき機能や規模、併設する施設や運営手法等について、検討することとしております。</p> <p>また、説明会等も開催し、市民の方々のご意見も幅広く伺いしていくこととしております。</p>

○ 守口市にぎわい交流施設最適配置基本構想（素案） パブリックコメント 意見の内容及び本市の回答

【募集期間】 令和4年1月25日（火）～令和4年2月24日（木）

【募集方法】 広報もりぐち2月号及び市ホームページに募集概要を掲載し、メール、郵送、FAX、各公共施設に設置の応募箱への投函により受付

【件数】 11件 40項目

パブリックコメントに対する本市の考え方を下記の通り記載しています。

番号	項目	意見	本市の回答
15	4. 体育館の移設に向け検討した事項	<p>体育館</p> <p>プロスポーツ興行にも対応する規模・設備設定に関しては、あまり意識しない方が良いのではないかと推察致します。市民利用をメインとして計画する事と、興行利用が共存するには、イニシャル・ランニング共にコスト面で大きな乖離が発生します。「市民サービスの位置付けとして興行が必要である」という前提で計画のであれば、これに必要な規模や設備も考慮した予算付とする必要がございます。</p> <p>年間に数回しか利用しない設備となりがちであることから、これが「ムダ」に見えてしまうこともございます。とは言え、全てを興行側による持ち込みとすることは、興行側にとって負荷となり、誘致しにくい環境となります。そのあたりの融合点について、今後しっかりとご検討頂き、規模や機能面の設定に繋げて頂きたいと存じます。</p>	<p>令和4年度において、具体的な施設整備に向けた整備基本計画策定に取り組みます。</p> <p>今後の守口の20年、30年先を見据えた文化、スポーツ拠点施設の整備となりますが、当該計画策定にあたっては、人口減少時代も見据え、後世に大きな負担を残すような整備とならないよう、将来的な市の財政負担も考慮しつつ、新たなホール、体育館に備えるべき機能や規模、併設する施設や運営手法等について、検討することとしております。</p>
16	5. 各施設の機能イメージ	<p>にぎわいを生む装置として、ホールは駅前立地を活かし「図書館機能」、「テレワークオフィス」及び「かつらぎ町や近郊農業で生産された物を販売する場」の3つは、最低検討すべきではないかと思えます。特に「図書」については、海外では、商業施設の中にも図書機能がある等、「にぎわい」の装置としてはグローバルスタンダードではないかと考えます。「ホール」における「にぎわい」は、どうしても一時的な関係者たちにおける「にぎわい」となっていますので、催しが無い時はどうしてもガラんとした施設になりがちです。常に人がいる状態としておくために、「図書」サービスは収益はありませんが、にぎわいを生むためのコストとしてはワイズスペンディングではないかと思えます。</p>	<p>令和4年度において、具体的な施設整備に向けた整備基本計画策定に取り組みます。</p> <p>今後の守口の20年、30年先を見据えた文化、スポーツ拠点施設の整備となりますが、当該計画策定にあたっては、人口減少時代も見据え、後世に大きな負担を残すような整備とならないよう、将来的な市の財政負担も考慮しつつ、新たなホール、体育館に備えるべき機能や規模、併設する施設や運営手法等について、検討することとしております。</p> <p>図書館については、生涯学習情報センターを市立図書館にリニューアルする以前から、地域のコミュニティセンター（旧公民館）に図書室を設け、できるだけ身近なところで図書に触れあえる場を確保してきました。図書館分館機能やスペースの必要性、妥当性についても、令和4年度において検討を行います。</p>
17	5. 各施設の機能イメージ	<p>本基本構想案には、守口文化センターの2階部分にある「図書室」や「図書館分館」について言及がないのはなぜか。単に収益施設ではないから外したというのであれば残念というほかない。守口市にも一昨年ようやく図書館法に基づく市立図書館が市の東部エリアに開館したが、図書館が遠い中部や南部エリアの住民の大多数にとっては、図書館は存在しないも同然ではないか。中部・南部エリアの住民がアクセスしやすい守口文化センターの図書室は、司書が配置され図書館に近いサービスが展開されていると思うが、図書館ではないからと一昨年コピー機が撤去されたのは大きなサービスの低下であった。同図書室が市立図書館の分館となればこの問題は解決できる。</p> <p>図書館法第3条(図書館奉仕)5号には分館の設置が努力義務の1つに挙げられている。14万人都市にはせめて2か所の市立図書館は必要である。昨今はまちづくりの核として駅前に図書館を開設する例が増えている。寝屋川市駅前の商業ビル内に昨年オープンした寝屋川市立中央図書館もにぎわいをみせていた。守口市駅前の活性化にも図書館は寄与するであろう。守口文化センター2階部分の図書室を市立図書館分館(駅前図書館)とすることにより、中部・南部エリアの住民に図書館サービスの享受を可能にするるとともに、守口市駅前の経費をかけない活性化を図ることを提案したい。</p>	<p>令和4年度において、具体的な施設整備に向けた整備基本計画策定に取り組みます。</p> <p>当該計画策定にあたっては、将来的な市の財政負担も考慮しつつ、新たなホール、体育館に備えるべき機能や規模、併設する施設等について、検討することとしております。</p> <p>図書館については、生涯学習情報センターを市立図書館にリニューアルする以前から、地域のコミュニティセンター（旧公民館）に図書室を設け、できるだけ身近なところで図書に触れあえる場を確保してきました。図書館分館機能やスペースの必要性、妥当性についても、令和4年度において検討を行います。</p>
18	5. 各施設の機能イメージ	<p>守口文化センター内の図書室を守口市立図書館の駅前館と位置づけ、司書を配置し、その充実を図ることを提案する。(たとえば、コピー機や3Dプリンターなどを設置する。現在は図書館でないため法律規制によりコピー機すら置いていない。)</p> <p>中央環状道路の東側には市立図書館と大阪国際大学図書館がある。これに対して、その西側には図書館がない。西側の市民（とりわけ子どもや高齢者）にとって、交通量の多い幹線道路大日交差下の複雑な地下道は多大な危険と不便をともなうものである。</p>	<p>令和4年度において、具体的な施設整備に向けた整備基本計画策定に取り組みます。</p> <p>今後の守口の20年、30年先を見据えた文化、スポーツ拠点施設の整備となりますが、当該計画策定にあたっては、人口減少時代も見据え、後世に大きな負担を残すような整備とならないよう、将来的な市の財政負担も考慮しつつ、新たなホール、体育館に備えるべき機能や規模、併設する施設や運営手法等について、検討することとしております。</p> <p>図書館については、生涯学習情報センターを市立図書館にリニューアルする以前から、地域のコミュニティセンター（旧公民館）に図書室を設け、できるだけ身近なところで図書に触れあえる場を確保してきました。図書館分館機能やスペースの必要性、妥当性についても、令和4年度において検討を行います。</p>

○ 守口市にぎわい交流施設最適配置基本構想（素案） パブリックコメント 意見の内容及び本市の回答

【募集期間】 令和4年1月25日（火）～令和4年2月24日（木）
 【募集方法】 広報もりぐち2月号及び市ホームページに募集概要を掲載し、メール、郵送、FAX、各公共施設に設置の応募箱への投函により受付
 【件数】 11件 40項目

パブリックコメントに対する本市の考え方を下記の通り記載しています。

番号	項目	意見	本市の回答
19	5. 各施設の機能イメージ	<p>京阪電鉄守口駅前の文化センターにある図書室についてですが、駅前にあるという利便性により日頃から頻りに利用させていただいております。昨年開館された守口市立図書館は蔵書量も多く非常に優れた図書館であると思っておりますが、なにせ駅から遠く不便な点は否めません。それに引き換え文化センター図書室は非常に立地条件が良く利用回数としては最も多いです。折角施設建て替えをしていただくのですでしたらこの際、より一層の図書室充実を図り、守口市立図書館の分館を設置することをご検討いただけますと幸いです。</p> <p>図書館は本の貸し出しをするだけの蔵書場所ではなく、地域住民の市民意識を向上、発展させるための機能、役割を担っており、民主主義社会における自発的学習の場であります。</p> <p>図書館数が多い地方では健康寿命が長く、しかも今や社会問題となっている認知症の発症数も少なくなるというデータもあるそうです。市民が健康になれば医療関係の財政負担が軽減されることとなります。</p> <p>あらゆる世代にとって図書館は有用な施設であり、市民の活性→市政の発展→産業振興→市税収入増大→財政健全化→・・・というふうに守口市をより良い方向に牽引できるようになるといえるでしょう。</p>	<p>令和4年度において、具体的な施設整備に向けた整備基本計画策定に取り組みます。</p> <p>今後の守口の20年、30年先を見据えた文化、スポーツ拠点施設の整備となりますが、当該計画策定にあたっては、人口減少時代も見据え、後世に大きな負担を残すような整備とならないよう、将来的な市の財政負担も考慮しつつ、新たなホール、体育館に備えるべき機能や規模、併設する施設や運営手法等について、検討することとしております。</p> <p>図書館については、生涯学習情報センターを市立図書館にリニューアルする以前から、地域のコミュニティセンター（旧公民館）に図書室を設け、できるだけ身近なところで図書に触れあえる場を確保してきました。図書館分館機能やスペースの必要性、妥当性についても、令和4年度において検討を行います。</p>
20	5. 各施設の機能イメージ	<p>新たなホールについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在ある図書館機能についてはどのように考えているのでしょうか。 ・文化センターとしての機能も備える予定でしょうか。 	<p>令和4年度において、具体的な施設整備に向けた整備基本計画策定に取り組みます。</p> <p>今後の守口の20年、30年先を見据えた文化、スポーツ拠点施設の整備となりますが、当該計画策定にあたっては、人口減少時代も見据え、後世に大きな負担を残すような整備とならないよう、将来的な市の財政負担も考慮しつつ、新たなホール、体育館に備えるべき機能や規模、併設する施設や運営手法等について、検討することとしております。</p> <p>図書館については、生涯学習情報センターを市立図書館にリニューアルする以前から、地域のコミュニティセンター（旧公民館）に図書室を設け、できるだけ身近なところで図書に触れあえる場を確保してきました。図書館分館機能やスペースの必要性、妥当性についても、令和4年度において検討を行います。</p>
21	5. 各施設の機能イメージ	<p>守口市駅前のエネルギーホールにある図書室がなくなると、不便になるので守口市駅前の再開発の時に図書室を残してほしい。</p>	<p>令和4年度において、具体的な施設整備に向けた整備基本計画策定に取り組みます。</p> <p>今後の守口の20年、30年先を見据えた文化、スポーツ拠点施設の整備となりますが、当該計画策定にあたっては、人口減少時代も見据え、後世に大きな負担を残すような整備とならないよう、将来的な市の財政負担も考慮しつつ、新たなホール、体育館に備えるべき機能や規模、併設する施設や運営手法等について、検討することとしております。</p> <p>図書館については、生涯学習情報センターを市立図書館にリニューアルする以前から、地域のコミュニティセンター（旧公民館）に図書室を設け、できるだけ身近なところで図書に触れあえる場を確保してきました。図書館分館機能やスペースの必要性、妥当性についても、令和4年度において検討を行います。</p>
22	5. 各施設の機能イメージ	<p>新しいホール 商業施設部分とホール部分の面積構成については、今後も継続的な検討が必要と考えます。</p>	<p>令和4年度において、具体的な施設整備に向けた整備基本計画策定に取り組みます。</p> <p>今後の守口の20年、30年先を見据えた文化、スポーツ拠点施設の整備となりますが、当該計画策定にあたっては、人口減少時代も見据え、後世に大きな負担を残すような整備とならないよう、将来的な市の財政負担も考慮しつつ、新たなホール、体育館に備えるべき機能や規模、併設する施設や運営手法等について、検討することとしております。</p>
23	5. 各施設の機能イメージ	<p>体育館跡地の市民ホールについて</p> <p>体育館跡地の市民ホール建設については妥当だと思っておりますが、周辺状況を鑑みますと、1、2階の商業施設は公共施設としてイベントホールを設けるのが良いかと考えます。天満橋の読売文化センターが撤退するのも踏まえ、市民の文化活動を行うためのスペースは民間事業者にも広く利用でき、活性化にも寄与するではありませんか。商業施設併設は、スーパー西友以外のテルプラザの集客状況を踏まえて慎重に判断すべきと考えます。</p>	<p>令和4年度において、具体的な施設整備に向けた整備基本計画策定に取り組みます。</p> <p>今後の守口の20年、30年先を見据えた文化、スポーツ拠点施設の整備となりますが、当該計画策定にあたっては、人口減少時代も見据え、後世に大きな負担を残すような整備とならないよう、将来的な市の財政負担も考慮しつつ、新たなホール、体育館に備えるべき機能や規模、併設する施設や運営手法等について、検討することとしております。</p>
24	5. 各施設の機能イメージ	<p>「飲食施設」については、体育館及びホールともに、軽食程度が取れるスペースは併設しても良いかもしれませんが、本格的なレストランなどは、市民利用を中心とする日常使いの施設であれば、採算性が厳しいのではないかと考えます。</p> <p>駅前については、エリアマネジメントによるまちづくりも予定されているとのことなので、そのあたりとも連携しつつ、飲食スペースを活用したサービス充実も一考されるべきであると考えます。</p>	<p>令和4年度において、具体的な施設整備に向けた整備基本計画策定に取り組みます。</p> <p>今後の守口の20年、30年先を見据えた文化、スポーツ拠点施設の整備となりますが、当該計画策定にあたっては、人口減少時代も見据え、後世に大きな負担を残すような整備とならないよう、将来的な市の財政負担も考慮しつつ、新たなホール、体育館に備えるべき機能や規模、併設する施設や運営手法等について、検討することとしております。</p>

○ 守口市にぎわい交流施設最適配置基本構想（素案） パブリックコメント 意見の内容及び本市の回答

【募集期間】 令和4年1月25日（火）～令和4年2月24日（木）

【募集方法】 広報もりぐち2月号及び市ホームページに募集概要を掲載し、メール、郵送、FAX、各公共施設に設置の応募箱への投函により受付

【件数】 11件 40項目

パブリックコメントに対する本市の考え方を下記の通り記載しています。

番号	項目	意見	本市の回答
25	5. 各施設の機能イメージ	体育館では、「フィットネス」、「ダンススタジオ」及び「大小複数の体育フロア」を検討すべきではないかと思えます。「フィットネス」、「ダンススタジオ」が常に人がいる状態としてくれる装置として働いてくれると思えます。	令和4年度において、具体的な施設整備に向けた整備基本計画策定に取り組みます。 今後の守口の20年、30年先を見据えた文化、スポーツ拠点施設の整備となりますが、当該計画策定にあたっては、人口減少時代も見据え、後世に大きな負担を残すような整備とならないよう、将来的な市の財政負担も考慮しつつ、新たなホール、体育館に備えるべき機能や規模、併設する施設や運営手法等について、検討することとしております。
26	5. 各施設の機能イメージ	体育館 構想でも指摘されているように、駐車場の確保はマストと考えます。	令和4年度において、具体的な施設整備に向けた整備基本計画策定に取り組みます。 今後の守口の20年、30年先を見据えた文化、スポーツ拠点施設の整備となりますが、当該計画策定にあたっては、人口減少時代も見据え、後世に大きな負担を残すような整備とならないよう、将来的な市の財政負担も考慮しつつ、新たなホール、体育館に備えるべき機能や規模、併設する施設や運営手法等について、検討することとしております。 新たな体育館につきましては、大規模大会や災害時の利用も見据え、駐車場の整備が必要と考えています。なお、京阪守口市駅や東部方面からのアクセスについても、今後検討を進めます。
27	5. 各施設の機能イメージ	体育館について ・敷地面積の3倍となる事から収入を生める施設づくりを期待します。特にアリーナにおいては、スポーツでの用途だけでなく、展示会やコンサート等幅広い活用が出来るものとして頂きたい。 ・電気代高騰のおり、太陽光パネルの活用等施設で利用するエネルギーがある程度まかなえる建物であることをのぞみます。 ・興行や大規模な大会を想定した場合には、駐車場はマストであり駐車場からの導線についても考慮する必要があります。	令和4年度において、具体的な施設整備に向けた整備基本計画策定に取り組みます。 今後の守口の20年、30年先を見据えた文化、スポーツ拠点施設の整備となりますが、当該計画策定にあたっては、人口減少時代も見据え、後世に大きな負担を残すような整備とならないよう、将来的な市の財政負担も考慮しつつ、新たなホール、体育館に備えるべき機能や規模、併設する施設や運営手法等について、検討することとしております。 新たな体育館につきましては、大規模大会や災害時の利用も見据え、駐車場の整備が必要と考えています。なお、京阪守口市駅や東部方面からのアクセスについても、今後検討を進めます。
28	5. 各施設の機能イメージ	市民体育館の移転について 市民体育館を寺方小学校跡地に移転するのは、大枝公園のスポーツ施設と一体で運用でき、駐車場も確保出来るので良い案だと思います。ただ収益性の商業施設は新体育館完成後、駐車場利用状況等見極めた上で検討しても良いのではないのでしょうか。	令和4年度において、具体的な施設整備に向けた整備基本計画策定に取り組みます。 今後の守口の20年、30年先を見据えた文化、スポーツ拠点施設の整備となりますが、当該計画策定にあたっては、人口減少時代も見据え、後世に大きな負担を残すような整備とならないよう、将来的な市の財政負担も考慮しつつ、新たなホール、体育館に備えるべき機能や規模、併設する施設や運営手法等について、検討することとしております。
29	5. 各施設の機能イメージ	全体的な自転車駐輪場整備、他 賑わいの前提として、近隣からの自転車による集客を考えると、景観に考慮した一時的な駐輪場の確保・整備が必要でしょう。 文化センター、体育館跡地と既存の建物の活用を含め、京阪守口市駅前全体の活性化のためにも検討が必要かと思えます。	令和4年度において、具体的な施設整備に向けた整備基本計画策定に取り組みます。 今後の守口の20年、30年先を見据えた文化、スポーツ拠点施設の整備となりますが、当該計画策定にあたっては、人口減少時代も見据え、後世に大きな負担を残すような整備とならないよう、将来的な市の財政負担も考慮しつつ、新たなホール、体育館に備えるべき機能や規模、併設する施設や運営手法等について、検討することとしております。
30	6. 施設整備費用の概算イメージ	守口市公共施設等総合管理計画では、ここ10年間公共施設の維持管理・修繕・更新費に多額の経費が必要となっています。財政的な側面からも大丈夫でしょうか？	令和4年度において、具体的な施設整備に向けた整備基本計画策定に取り組みます。 今後の守口の20年、30年先を見据えた文化、スポーツ拠点施設の整備となりますが、当該計画策定にあたっては、人口減少時代も見据え、後世に大きな負担を残すような整備とならないよう、将来的な市の財政負担も考慮しつつ、新たなホール、体育館に備えるべき機能や規模、併設する施設や運営手法等について、検討することとしております。
31	6. 施設整備費用の概算イメージ	記載のホール整備費ですが、記載の金額よりも上振れするものと推察致します。 理由としては、敷地目一杯の規模であり、工事しにくい環境であることと、昨今の急激な資材高騰によるものです。	令和4年度において、具体的な施設整備に向けた整備基本計画策定に取り組みます。 今後の守口の20年、30年先を見据えた文化、スポーツ拠点施設の整備となりますが、当該計画策定にあたっては、人口減少時代も見据え、後世に大きな負担を残すような整備とならないよう、将来的な市の財政負担も考慮しつつ、新たなホール、体育館に備えるべき機能や規模、併設する施設や運営手法等について、検討することとしております。
32	6. 施設整備費用の概算イメージ	適正な維持管理・運営を行うためにも適正な指定管理料の確保をお願いします。	新たなホール、体育館の整備、運営手法については、令和4年度において、民間活力の導入可能性調査を行い、検討することとしております。
33	7. 今後のスケジュール	予定表を見ると現体育館を休場することなく移設整備が可能となっているので安心しました。	貴重なご意見ありがとうございました。

○ 守口市にぎわい交流施設最適配置基本構想（素案） パブリックコメント 意見の内容及び本市の回答

【募集期間】 令和4年1月25日（火）～令和4年2月24日（木）

【募集方法】 広報もりぐち2月号及び市ホームページに募集概要を掲載し、メール、郵送、FAX、各公共施設に設置の応募箱への投函により受付

【件数】 11件 40項目

パブリックコメントに対する本市の考え方を下記の通り記載しています。

番号	項目	意見	本市の回答
34	7. 今後のスケジュール	新型コロナウイルスの蔓延で大変な時期にこのような計画を急ぐ必要があるのでしょうか？	本構想は、老朽化が進みつつある現施設のあり方も踏まえ、20年、30年先の将来を見据えて、今現在から、市民の皆さんが文化やスポーツに親しんでいただき、豊かな市民生活とまちの活性化に資する施設とその配置のあり方を、将来的な市の財政負担も考慮しつつ検討していこうとするもので、令和4年度から直ちに大規模な建設事業を開始するものではありません。
35	7. 今後のスケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・民間活力の導入可能性調査に関しては、幅広くサウンディング頂きたく存じます。 ・P9において令和4年度に整備基本計画策定検討とありますが、「体育館とホール両施設の整備方向性を定めるもの」という位置づけであれば良いと考えます。 ・体育館、ホール、それぞれについても個別に基本計画を定める必要があるのではないかと考えますが、いかがでしょうか。 ・P9に記載されている、体育館、ホールのスケジュールにおいて、共に事業者決定後に「基本計画」「実施計画」とありますが、これは「基本設計」「実施設計」の誤りではないでしょうか。 	<p>令和4年度において、具体的な施設整備に向けた整備基本計画策定に取り組みます。</p> <p>当該計画策定にあたっては、将来的な市の財政負担も考慮しつつ、整備・運営に係る手法等について、民間活力の導入可能性調査を行い、その結果に基づき、検討することとしております。</p>
36	その他	体育館については、守口市駅からシャトルバスを出していただける案が以前出ましたが…シャトルバスを（無料）出していただけたらと願っています。	新たな体育館につきましては、大規模大会や災害時の利用も見据え、駐車場の整備が必要と考えており、京阪守口市駅や東部方面からのアクセスについても、施設整備の具体化に向けた検討を進める中で検討することとしております。
37	その他	令和4年度の予算には、文化センター整備事業として自家発更新事業、火災報知器更新工事、加圧給水ポンプ更新事業、操作・非常照明用直流電源装置更新事業が計上されていると聞いています。本計画案からしてすべてが必要なものですか？	基本構想でお示ししたように、新たなホールの完成時期は、現時点において10年程度先を予定しています。新たなホール完成までの間、守口文化センターを安全安心にご利用いただくための保守及び改修は必要と考えております。
38	その他	これからこれらの施設を使うであろう若い方同士で、フランクな意見交換会などをしながら特に、にぎわいを生む「人が集まる装置」としてどのようなものが良いのか、楽しくディスカッションし、その成果をコンセプトに盛り込むことを、一つの取り組みとして検討してはいかがでしょうか。	令和4年度において、具体的な施設整備に向けた整備基本計画策定に取り組みます。 当該計画策定にあたっては、説明会等も開催し、市民の方々のご意見も幅広くお伺いしていくこととしております。
39	その他	より良い基本構想のために 市のこれらの構想は、広報誌だけではわからず、ホームページを閲覧出来ない情報弱者の為にも、直接の説明会（意見交換会）を開くべきだと考えますが如何でしょうか。	令和4年度において、具体的な施設整備に向けた計画策定に取り組みます。 計画策定にあたっては、説明会等も開催し、市民の方々のご意見も幅広くお伺いしていくこととしております。
40	その他	<p>守口市駅前、どんなイメージで配置や運営をなさるのか？</p> <p>いつどこで、誰れによって決定され、推進されるのか？</p> <p>公的な事業に責任者を求めても仕方ないことだと思いますが、コロナで生活や集会、学習の現場が設けにくい中、一気に大きな事業が進められていて、「知らなかった事」が多いように感じます。</p> <p>地元や一市民や、一各種団体や一、意見をきいてもおさまりがつかぬ事もあるでしょうが、地域で活動している者としては、他人事になっていく、公共施設。</p> <p>どうでもよくなっていく感覚が増しています。</p> <p>このままでは、建物が整備されても、大切に使い育てようとする人がいなくなると感じています。かかわる市民をふやせる工夫を求めます。</p>	<p>令和4年度において、具体的な施設整備に向けた整備基本計画策定に取り組みます。</p> <p>当該計画策定にあたっては、説明会等も開催し、市民の方々のご意見も幅広くお伺いしていくこととしております。</p>